

(様式例)

令和7年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立岐阜清流高等特別支援学校

学校番号

106

自己評価

学校教育目標	<ul style="list-style-type: none"><li>・職業自立・社会自立を実現するための実践的な教育の推進</li><li>・家庭や地域社会と連携・協力する開かれた学校運営の推進</li><li>・生き生きと働くための働き方改革の推進</li></ul>
評価する領域・分野	「生徒指導（教育相談）」「教育活動・学習指導」「保護者、地域との連携」
現状及びアンケートの結果分析等	<ul style="list-style-type: none"><li>・自己選択など社会に出る教育として今後の在り方を考えることが必要</li><li>・情報の伝わり方やコミュニケーションの苦手さに対する指導支援の必要</li><li>・情報発信や取組の見える化を工夫する</li></ul>
今年度の具体的かつ明確な重点目標	<ul style="list-style-type: none"><li>・生徒ひとりひとりの考えや行動を丁寧に受け止める。</li><li>・情報の授受やコミュニケーションに関する学習を充実させる。</li><li>・保護者や地域との連携を深め、情報の開示に努める。</li></ul>
重点目標を達成するための校内組織体制	<ul style="list-style-type: none"><li>・スクールカウンセラーの活用や教育相談に関する職員研修の充実を図り、生徒がより相談しやすい体制をつくる。</li><li>・研修支援部やコアティーチャーを中心に、専門性の高い職業教育を推進するため「自立活動」等の授業における指導内容の充実を図る。</li><li>・学校ホームページの発信内容や即時性等の充実を図る。</li></ul>
目標の達成に必要な具体的取組	<ul style="list-style-type: none"><li>・教育相談に関する職員研修の企画、運営</li><li>・「自立活動」の研究や授業実践</li><li>・学校ホームページの充実</li></ul>
達成度の判断・判定基準あるいは指標	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校評価アンケート結果</li><li>・生徒指導案件件数</li><li>・授業における生徒の変容</li></ul>
取組状況・実践内容等	<ul style="list-style-type: none"><li>・7月から9月にかけて、生徒指導案件にかかわる職員研修を緊急的に実施し適切な生徒対応につなげた。</li><li>・研修支援部やコアティーチャーを中心に、「自立活動」等について研究会や研修を行い、学年にふさわしいコミュニケーション等にかかわる職業教育につながる内容を取り入れた授業を展開した。</li><li>・学校の様子が伝わりやすい写真や記事を精選し、学校ホームページの画面作成や更新を積極的に行った。</li></ul>
評価の視点	評価
①生徒ひとりひとりの考えや行動を丁寧に受け止めることができたか。	A (B) C D
②情報の授受やコミュニケーション等に関する学習を充実させることができたか。	A (B) C D
③保護者や地域との連携を深め、情報の開示に努めることができたか。	A (B) C D
成果・課題	総合評価
○生徒指導案件にかかわる職員研修から、教育相談を充実させることができた。 ▲「自立活動」の授業内容の成果から、職業や日常生活に活かせるようにしていきたい。 ▲保護者への情報発信についての改善点を洗い出し今後とも努力、継続し情報提供していく。	A (B) C D
来年度に向けての改善方策案	<ul style="list-style-type: none"><li>・生徒指導（教育相談）及び体調管理等の保健指導の充実</li><li>・専門性の高い職業教育の実践</li><li>・保護者に向けての情報提供のあり方</li></ul>

## 学校関係者評価（令和8年2月13日実施）

### 意見・要望・評価等

- ・生徒にとって、学びが楽しいということは大切にしていきたい。楽しいかどうかという評価には慎重だが、一人一人のよさや可能性を伸ばす工夫があることや生徒の安全に気を配るなど安心できる学校という評価をされていることはよい。
- ・生徒指導（教育相談）の充実を図るためにさらに体調管理等の保健指導の充実はよい。
- ・地域社会と連携するということについて、地域としてもできることでかかわっていただけることに取り組んでいきたい。
- ・保護者に情報が伝わりづらいという点において、今は情報を取りに行く時代となっているため、保護者が興味をもっているかどうかという点にも注目し、保護者に対する情報提供のあり方を検討していくとよい。